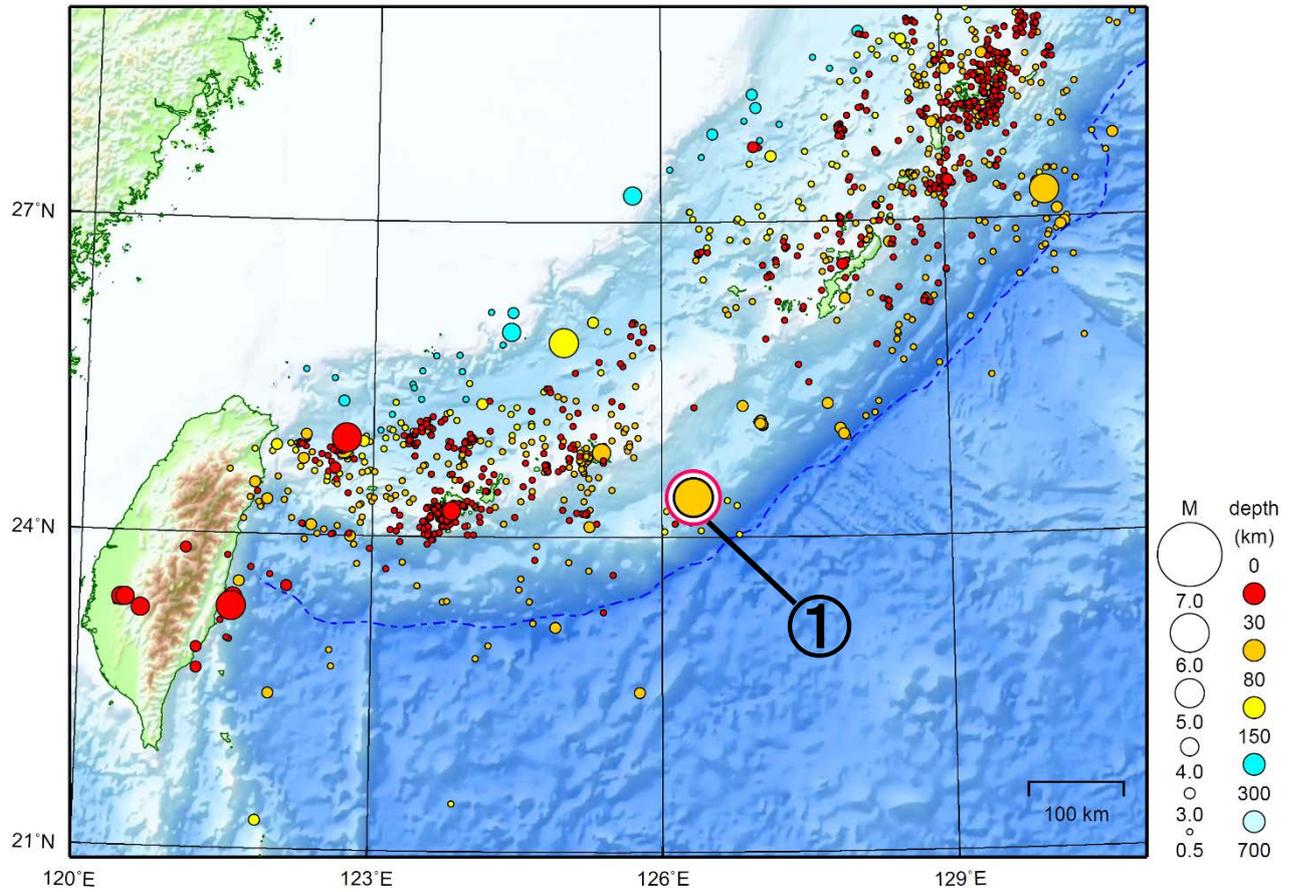


沖縄地方

2017/05/01 00:00 ~ 2017/05/31 24:00

N=1710



地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOPO30、及び米国国立地球物理データセンターの ETOPO2v2 を使用

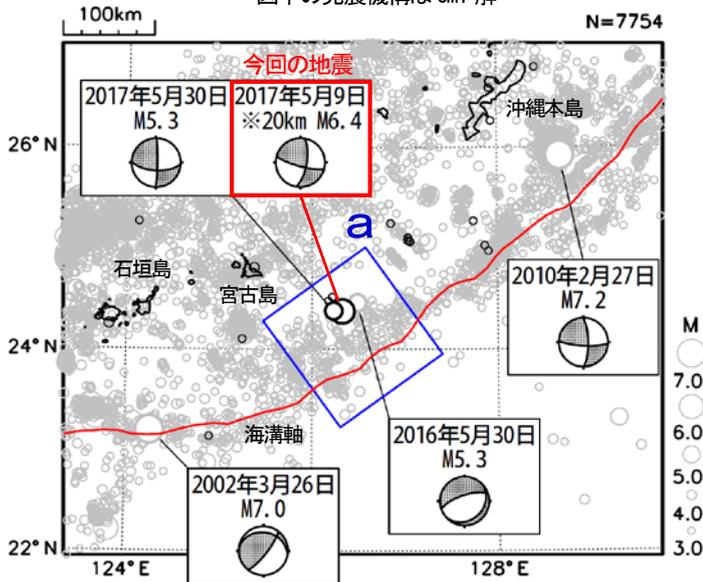
- ① 5月9日に宮古島近海の深さ 20km (CMT 解による) で M6.4 の地震 (最大震度 3) が発生した。

[上述の地震は M6.0 以上または最大震度 4 以上、陸域で M4.5 以上かつ最大震度 3 以上、海域で M5.0 以上かつ最大震度 3 以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

5月9日 宮古島近海の地震

震央分布図

(2000年7月1日～2017年5月31日、
深さ0km～200km、 $M \geq 3.0$)
2017年5月の地震を濃く表示
図中の発震機構はCMT解

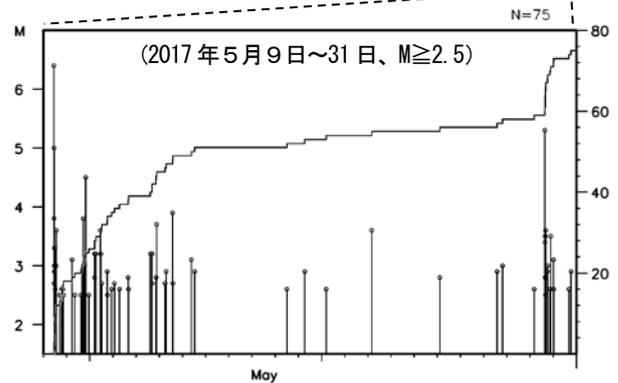
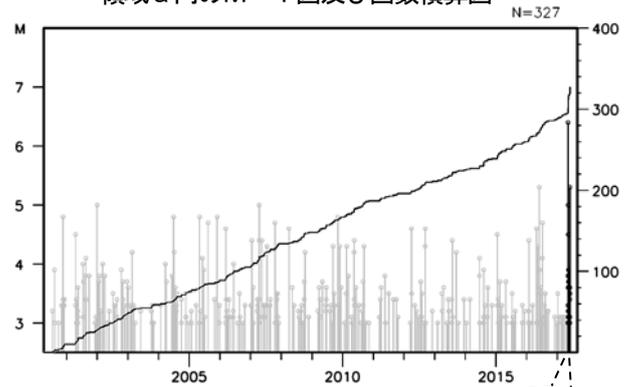


※今回の地震の深さはCMT解による。

2017年5月9日10時54分に宮古島近海(宮古島市の東南東約120km)の深さ20km(CMT解による)でM6.4の地震(最大震度3)が発生した。発震機構(CMT解)は、北北西-南南東方向に張力軸を持つ横ずれ断層型であった。その後、ややまとまった地震活動があり、5月30日にM5.3の地震(最大震度1)が発生した。

2000年7月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域a)では、2016年5月30日にM5.3の地震(最大震度1)が発生するなど、M5程度の地震は時々発生していた。

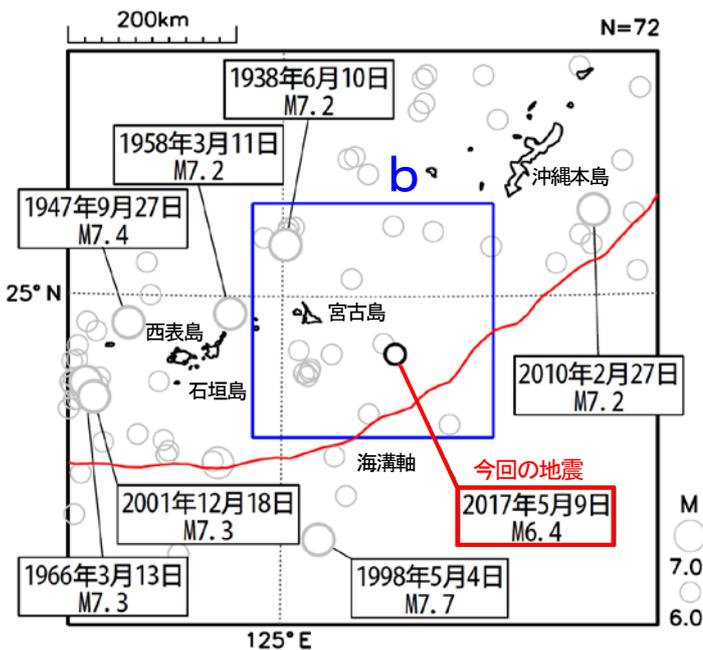
領域a内のM-T図及び回数積算図



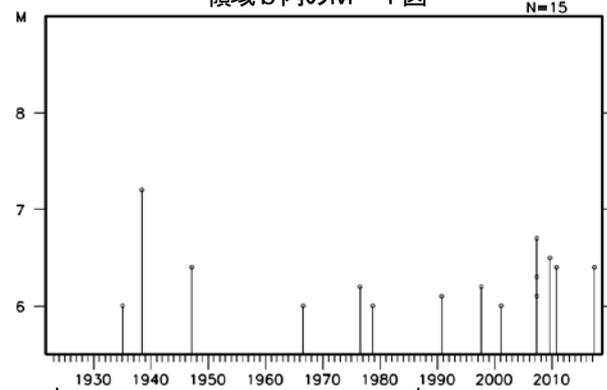
1923年1月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域b)ではM6程度の地震が時々発生している。そのうち、1938年6月10日に発生したM7.2の地震(最大震度4)では、宮古島平良港で1.5m程度の津波が目撃されており、棧橋の流出などの被害が生じた(被害は「日本被害地震総覧」による)。

震央分布図

(1923年1月1日～2017年5月31日、
深さ0km～200km、 $M \geq 6.0$)



領域b内のM-T図



(この期間は検知能力が低い)